

JA松任青年部
YOUTH SITE

【さつまいもの定植をしました】



～西南支部宮保地区～

5月11日（日）、宮保コミュニティセンターの職員、老友会の皆様、そして、地域の子どもたち31人と一緒にサツマイモの苗植え体験を行いました。

天候は曇りでしたが、元気いっぱいの子どもたちは、職員の方から植え方を教わると、一列に並んで一つ

ひとつ丁寧に苗を植えていきました。最初は「どうやって植えるの?」「土、冷たいね!」と戸惑っていた子どもたちも、すぐにコツをつかんで楽しそうに作業を進めていきました。手が泥だらけになリながらも、一生懸命植える姿を見ることがで私たちも楽しみながら作業することができました。

植えた苗はこれから夏を越えて、秋には立派なサツマイモへと成長してくれるはずです。収穫の日には、今回植えたサ



ツマイモがどれだけ成長したのか、ぜひみんなで確かめに来てほしいと思います。

地域と子どもたち、そして農業をつなぐこうした活動への協力を、今後も大切に続けていきたいと思っています。

【苗出し作業協力を行いました】

4月から5月にかけて、(有)あさひさんのビニールハウスにて苗出し作業に参加しました。職員と盟友で、早朝5時30分から6日間かけて約1万箱を並べました。

毎年恒例の行事となっていることもあり、参加してくれた盟友の皆さんも動きがスムーズで、あっという間に作業が終わりしました。今年から参加してくださった新規盟友さんも若い力を発揮してくださり、また旭青年部も活気づいたと感じました。

毎年恒例の作業となりますが、農業体験をさせていただき、盟友一同、(有)あさひの皆様感謝しています。今後も継続して活動していけるよう、盟友を確保し、事業継続に注力していきます。



～北星支部旭地区～

「剣崎なんば味噌」試食会を行いました

～松南支部林中地区～

5月24日（土）に「まいどさん」にて林中青年部主催の「剣崎なんば味噌」試食会を行いました。お客様にはきゅうりやキャベツになんば味噌をつけて試食してもらいました。まいどさんには

多くの方が訪れ、にぎわっていました。また、盟友が「イチオシ」の食べ物も紹介し、お客様にも興味をもっていただけました。

地元の特産物をPRする貴重な機会となり、多くの方に知っていただけたイベントとなりました。林中青年部や剣崎なんば味噌がよりいっそう広まるように盟友一同今後も頑張っていきたいと思えます。



「松南ベジスポの開催」

～松南支部山島地区～

松南ベジスポフェスティバルは、地区の子供たちに農業体験を通じて農業の楽しさ・大変さを伝え、食育を学ぶ場として開催しています。また、松南小学校のスポーツ少年団と協力してスポーツ体験も行っています。スポーツ少年団に加入している子供が少なくなっている中で、それぞれのスポーツに興味を持つきっかけ



作りをしています。

今年は、「松南サッカースポーツ少年団」・「リーフジュニア」の二団体に協力いただき開催しました。

参加した小学生は、3グループに分かれて体験を実施しました。農業体験は、サツマイモの定植とミニトマトの鉢植え作成を行いました。雨上がりの畑に入り少し不安そうな表情の子供たちでしたが、サツマ

イモの苗を持つと楽しそうに定植を行っていました。サッカーでは、シュートをしたりドリブルをしたりバレーボールではトスやレシーブと子供たちは大忙し。けれど、みんな笑顔で汗をかきながらスポーツを楽しんでいました。「上手にシュート出来たよ」と子供たちからもうれしい声が聞こえて来ました。

すべての体験を終えた子供たちに盟友から焼きそばとひやくまん穀のおにぎりをプレゼント。最後まで楽しそうな表情の子供たちを見て大人もみんな笑顔になりました。

「松南ベジスポフェスティバル」は、青年部やスポーツ少年団にとって貴重な交流の場として、今後も続けていきたいイベントだと感じています。

